

パイロットフォレスト望楼一般開放

植栽から60年以上が経過したパイロットフォレストの望楼(展望室)を一般開放いたします。(無料)
また、当時使用していた造林機械を保管している機械庫と映像資料も見学できますので、標茶町と厚岸町にまたがる広大なカラマツ林が造成された経緯と風景をぜひご鑑賞ください。

パイロットフォレストとは

厚岸湖に注ぎ込む別寒辺牛川の上・中流域に位置する国有林のうち、計画的に森林を造成してきた約1万haの区域(内、造林面積は約7千ha)を「パイロットフォレスト」と呼んでいます。

この地域は明治以降の開拓に伴う火入れの延焼等により森林が焼失した後も放置され長年荒廃した原野となっていました。国土復旧などを目的に、パイロットフォレストと命名された特別造林実行計画により、1957年(昭和32年)からの10年間で延べ44万人を動員した植林・育樹作業が行われました。現在では湿原を除くほぼ全域がカラマツを主体とする森林で占められています。

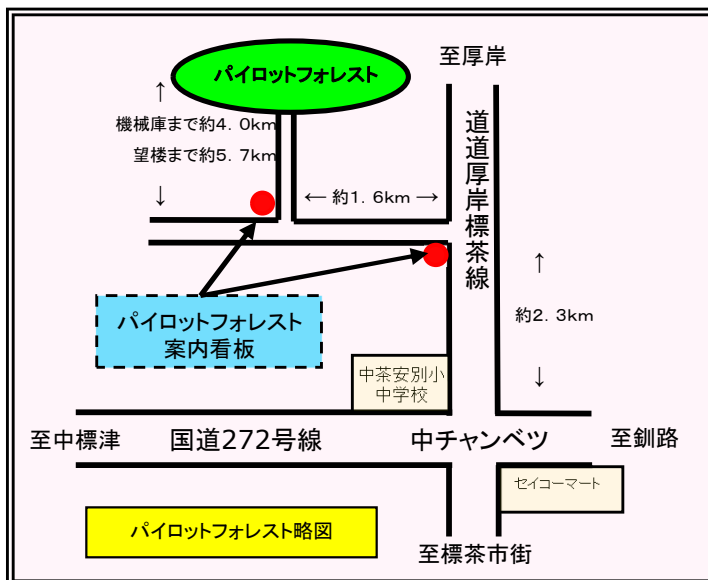


望楼(展望室)の見どころ

展望室からは造成された森林をパノラマで眺望でき、時期的に一面の黄葉したカラマツや晩秋の湿原、天気が良ければ阿寒方面や知床の山々を望むことができます。

なお、展望室は24mの高さで、108段の階段を登っていただきますので、ご了承ください。

開放日時



令和6年10月27日(日)10:00～16:00

ご予約は不要で、現地の機械展示庫にて10:00から受付を行います。パイロットフォレストの説明や機械展示庫の見学を希望する方は14:30までに、望楼の開放は16:00(最終入場15:30)までとしますので、14:30以降は直接望楼へお越しください。

※望楼への入場には人数制限がありますので、混雑状況によりお待ちいただく場合があります。
また、発熱のある場合や体調不良の方は入場をお断りさせていただきます。

来訪時の注意点

現地へは林道を通行するため、路面状況の悪い箇所や対向車など、運転には注意願います。また、エゾシカの狩猟期間中のため、開放箇所以外への入林は危険ですのでご遠慮ください。

なお、事故等については、自己責任となりますのでご承知おきください。

お問い合わせ等連絡先

根釧西部森林管理署

TEL:0154-41-7126 (平日8:30～17:15)

FAX:0154-41-7127

Mail:h_konsenseibu@maff.go.jp